

長野工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	社会哲学
科目基礎情報						
科目番号	0049		科目区分	一般 / 必修選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：指定しない。授業でプリントを配布する。					
担当教員	鬼頭 葉子					
到達目標						
哲学・倫理学の考え方をを用いて、社会における様々な出来事や問題の思想的背景を理解する。その知見をもとに自らの考えを明確にしつつ、多様な価値観を理解することができる。これをもって学習・教育目標（A-1）の達成とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	哲学・倫理学の基本概念をよく理解し、詳細に説明できる。		哲学・倫理学の基本概念を理解し、簡単に説明できる。		哲学・倫理学の基本概念を理解・説明できない。	
評価項目2	社会の出来事や問題と思想史を結びつけ、詳細に説明することができる。		社会の出来事や問題と思想史の関連を理解し、簡単に説明することができる。		社会の出来事や問題と思想史の関連を理解していない。	
評価項目3	思想史を基に、自らの考えを記述することができる。		自らの考えを、論理的に記述することができる。		自らの考えを論理的に記述することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	古代ギリシャ哲学から現代思想まで幅広く、政治・経済・法・正義など人間社会に関する思想的背景を学ぶ。					
授業の進め方・方法	授業方法は講義を中心とし、ノートに講義内容へのコメントを記入して提出する。					
注意点	<成績評価> 1回の中間試験(50%)と学期末試験(50%)の合計100点満点で(A-1)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 なお、本科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。 <オフィスアワー> 放課後 16:00 ～ 17:00、一般科棟3F西 鬼頭葉子教員室。 <先修科目・後修科目> 先修科目は現代社会。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
評価割合						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	80	0	20	0	0	100
配点	80	0	20	0	0	100